

追悼 羽田雄一郎会長

2020年12月27日、突然の訃報。開催予定だった関東オープンフィンスイミング大会に向けて、プログラム掲載のために以下のあいさつ文を寄せていただいたのは、12月中旬のことです。文中には、フィンスイミングへのあふれる想いが綴られています。羽田雄一郎会長からフィンスイミングへの最後のメッセージとなりました。

合掌

ごあいさつ

一般社団法人日本水中スポーツ連盟

会長 羽田 雄一郎

あけましておめでとうございます。コロナ禍のなか、ご無事に新年を迎えられたことをお慶び申し上げます。このあいさつを、1月17日に町田市立室内プールで読んでいただけていることを祈りながら、綴ります。2019年10月のアジア選手権は、台風という自然の脅威により中止となりました。あけて2020年。あたりまえにできていたことが実はあたりまえではなく、とても幸せなことだったということに気づかされた1年でした。2月の関東オープン大会、3月の日本学生選手権大会、ジャパンオープンマスターズ大会、さらに5月の日本選手権大会が中止となり、普通にフィンスイミング大会を開催できていたことが、どんなに幸せなことだったかを改めて感じています。

昨年は、大会が開催できなかつただけでなく、各所のプールが長期間にわたって休館し、再開してからも時間や人数の制限などで思うように練習ができず、学校や仕事もあたりまえではない毎日が続きました。この災禍の一日も早い終息を心より願うばかりです。そして2021年は、この関東オープン大会を皮切りに、フィンスイミング大会がこれまでのように開催できる喜びを感じながら、日々を過ごせることを願っています。

